



coffeeing the World



SILVIA PRO X

ランチリオ シルビア プロ X 日本語説明書

安全上の注意事項

ご使用になる前に この安全上の注意をよくお読みになり、正しくお使いください。

表示内容は次の通りです。



警告 守られないと、重大な人身事故や死亡事故につながる可能性のある事柄。



注意 守られないと、人に傷害を与えたり物損事故につながる可能性のある事柄。

これらの警告・注意事項をよくお読みいただき、必ず守ってください。



警告

設置・修理・点検作業は、本書に指示のある項目を除き、専門業者以外は行わないでください。

アース線は、必ず専用のアース端子に接続してください。

電源は、漏電ブレーカーを施した専用のコンセントまたは配電函に接続してください。

電源は、タコ足配線での接続はしないでください。

電源コードが破損した場合、コードの交換は危険を防止するために、製造業者もしくは、その代理店又は同等の有資格者以外は行わないでください。

本機の分解・改造は絶対に行わないでください。

水のかかりやすい場所や、湿気の多い場所には設置しないでください。

濡れた手で機械・コード・プラグに触れないでください。

小さなお子様や、不馴れな方が機械に触れない様ご注意ください。

機械に異常を感じたら、ただちに運転を中止し、販売店へ連絡のうえ、その指示に従ってください。

注 意

コーヒーマシンの上部や前面をつかんで持ち上げないでください。重さによってパーツが外れる可能性があります。底をつかんで持ち上げてください。

振動の多い場所や、不安定な場所には設置しないでください。

屋外やこれに準ずる場所には設置しないでください。

高熱を発生する機器の周辺や、直射日光のあたる場所、あるいは凍結の恐れのある場所では使用しないでください。

機械の周囲は、およそ 30cm 以上の空間をあけて設置してください。

設置場所は、周囲に水やコーヒーなどがこぼれてもよい場所を選んでください。

本書に指示された以外の清掃・点検時は、必ずメインスイッチを切り、電源プラグを抜いてから行ってください。

長時間使用しない場合は、メインスイッチを切るだけでなく電源プラグも抜いておいてください。

注 意

抽出中はポルタフィルターを外したり、緩めたりしないでください。

スチームノズルは、使用中や使用直後、非常に熱くなりますので、やけどに注意してください。

コーヒーマシンの上は高温になりますので、金属製品や変形しやすい材質の物を置かないでください。

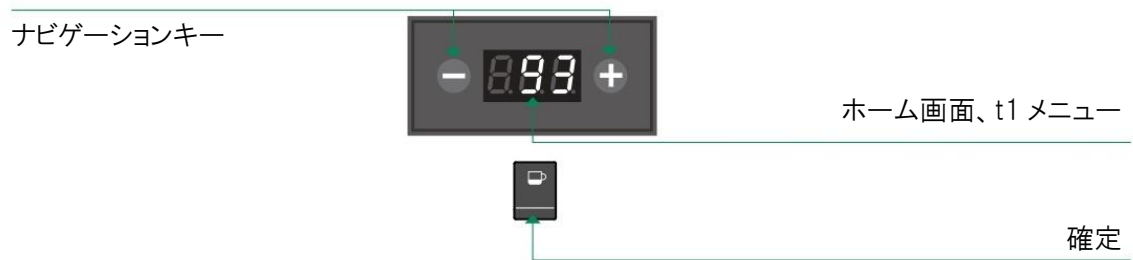
コーヒーマシンは、コーヒー抽出などの本来の目的以外に使用しないでください。

本機の安全性と正常な機能を損なわないために、純正スペアパーツのみを使用してください。

各部の名称



ディスプレイについて



注 t1 以外のメニューは-ボタンと+ボタンを同時に 3 秒間押して表示します。

注 メニューの内容は-または+を押して選択します。

メニュー	説明	参照ページ	動画
t1	コーヒーの温度変更 (85~100°C/1°C単位)	7、8	
t2	スチームボイラーの温度変更 (120~125°C/1°C単位)	12	
F.01	グループヘッドの清掃	11	
F.02	起動タイマーの管理 (オフまたは 0.5~24 時間/0.5 時間単位)	8	
F.03	コーヒーボイラーを空にする	14	
F.04	スチームボイラーを空にする	14	
F.05	自動シャットダウンの管理 (オフまたは 15、30、60、120 分)	8	
F.06	温度単位の変更 (-:華氏/+ :摂氏)	10	
F.08	ソフトインフュージョン(蒸らし機能)の設定 (OFF または 2~6 秒/1 秒単位)	10	

水道水にはスケール(石灰)が含まれており、エスプレッソマシンの内部に蓄積することがあります。スケールの蓄積はマシンの性能を低下させ、コーヒーの風味や抽出の品質に影響を及ぼす可能性があります。そのため、定期的に専用の除去剤を使用したスケール除去が推奨されます。以下は基本的な手順です。

1. コーヒーボイラー、スチームボイラーを空にします。(メニューF.03、F.04 参照)
2. 適切な大きさの容器にスケール除去剤とぬるま湯 1L を入れて混ぜます。
3. 2 を水タンクに入れ、メインスイッチをオンにします。
4. ボイラーの水入れが完了したら、すぐにグループヘッドとスチームに数秒水を流して電源を切ります。
5. そのまま 30 分以上放置した後、電源を入れて再びコーヒーボイラー、スチームボイラーを空にします。水タンクに水を入れ、グループヘッドとスチームに 3L 以上の水を流してすすぎます。

エラーコード一覧

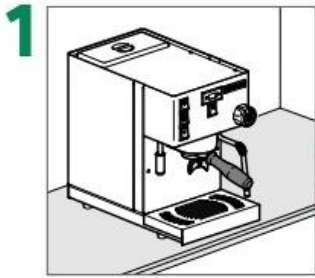
コード	説明
H20	タンクに水がない
E01	スチームボイラー水入れ不具合
E02	コーヒーボイラー加熱不足
E03	スチームボイラー加熱不足
E04	コーヒーボイラー過熱
E05	スチームボイラー過熱
E06	スチームボイラー温度センサー不具合
E07	スチーム温度センサー不具合
E08	コーヒーボイラー温度センサー不具合
E09	コーヒー温度センサー不具合

E**のエラーコードが表示される場合は、技術者による対応が必要です。アルファエスパスまでお問い合わせの上、エラーコードをお知らせください。

マシンのセットアップと初回の起動

注 安全上の注意を守ってください。

① メニューは-ボタンと+ボタンを同時に3秒間押して表示します。
コーヒーボタンで確定



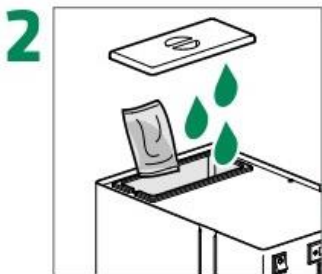
1 本体を水平で安定した場所に置きます。

注 周囲に十分なスペースを確保してください。



5

メインスイッチをオンにします。



2

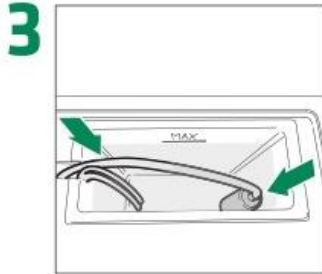
水タンク(2L)を満たし、必要に応じて軟水化パッドを追加します。

注 水の軟水化には8時間かかります。



6

1St (1st Start Up)です。コーヒーボイラーとスチームボイラーの水入れが完了するのを待ちます。



3

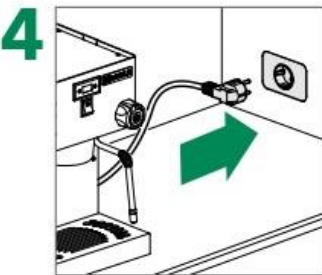
チューブが水タンクに挿入され、バキュームトラップが水タンク内の専用スペースに装着されていることを確認します。



7

温度が上昇します。

注 コーヒーの温度変更は、-または+ボタンを押して確定します。



4

電源に接続します。



8

設定温度に達すると、1回目の抽出ができるようになります。

注 使用前に水を流してすすいでください。熱湯ノズル 700ml、グループヘッド 500ml、スチーム 30秒×3回

注 硬度 89ppm 程度の水を使用してください。必要に応じて軟水化パッドの利用が推奨されます。

① 軟水化パッドの使用は説明書に記載されている方法に従ってください。

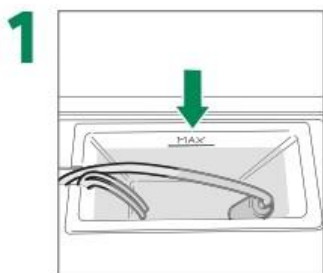
注 コードをカウンターの上に垂らさないでください。子供が引っ張ったり、つまづく可能性があります。

スイッチのオン/オフ

- ① メニューは-ボタンと+ボタンを同時に 3 秒間押して表示します。
 コーヒーボタンで確定



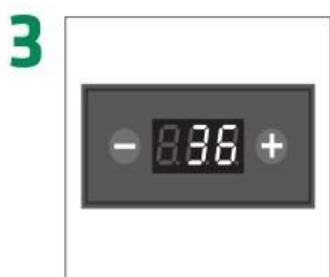
スイッチオン



水タンクに水が入っていることを確認します。



メインスイッチをオンにして、マシンの電源を入れます。



設定値まで温度が上昇します。

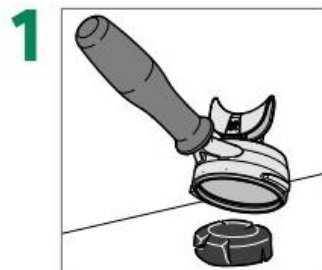
注 コーヒーの温度変更は、-または+ボタンを押して確定します。



起動タイマーの設定は、メニューF.02にアクセスします。何時間後にマシンの電源をオンにするかを選択し(最大 24 時間)、コーヒーボタンを押すと、スタンバイモードになります。



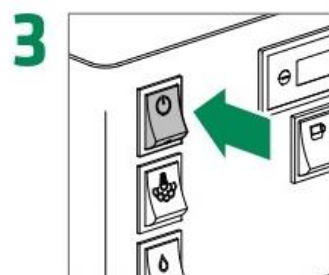
スイッチオフ



ポルタフィルターを取り外して空にし、清掃します。



ポルタフィルターを再びロックします。



メインスイッチをオフにし、マシンの電源を切ります。

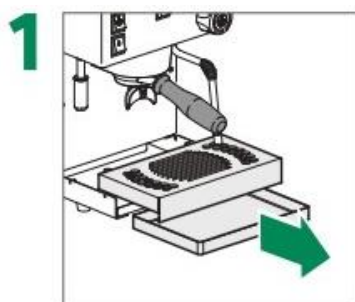


自動シャットダウンのオフまたはタイミング(最大 2 時間)を変更するには、メニューF.05にアクセスします。

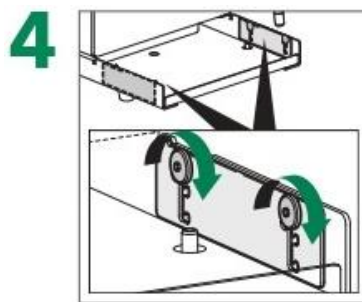


- ① 起動タイマーは、使用のたびに設定する必要があります。

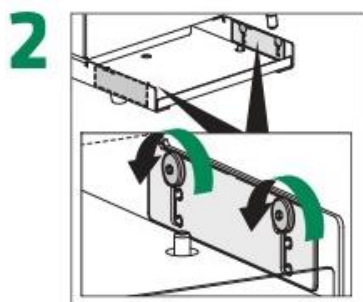
カップホルダーグリッドの高さ調整



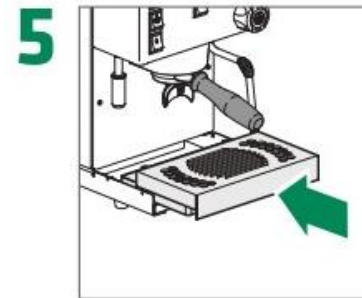
カップホルダーグリッドとドリフトレーを取り外します。



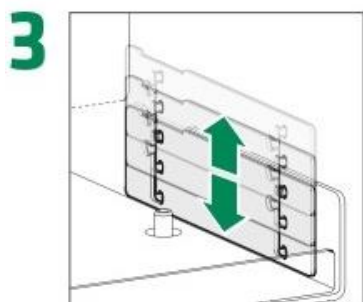
ロックナットを締めてグライダーの位置を固定します。



ロックナットを緩めます。



カップホルダーグリッドとカップトレイを元の位置に戻します。

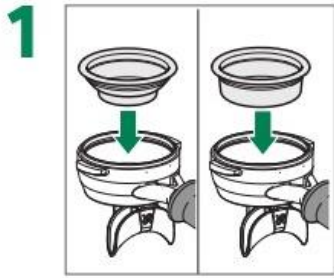


グライダーをお好みの位置で同じ高さに配置します。

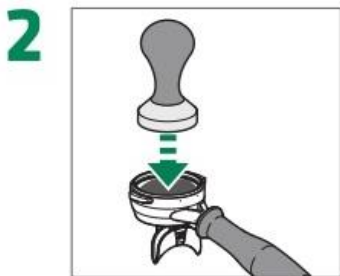
コーヒーの抽出

注 警告: 表面が高温になります

エスプレッソマシンから取り外した直後のポルタフィルターは高温です。取手以外に直接触れないでください。やけどの恐れがあります。



1 または 2 カップ用のフィルターバスケットを使用します。



挽いたコーヒーを入れ、タンピングします。

注 フィルターの縁に残ったコーヒーは取り除きます。




コーヒーボタンを 1 秒以上押してフラッシュ (洗浄) を行います。



ポルタフィルターをグループヘッドにロックし、コーヒー出口の下にカップを置きます。

① コーヒーの温度変更は、-ボタンと+ボタンで行います。

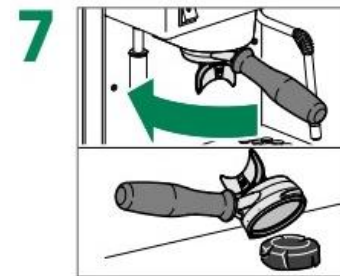
 コーヒーボタンで確定



コーヒーボタンを押すと、抽出が始まります。



ディスプレイに抽出秒数が表示されます。コーヒーボタンを押すと、抽出が止まります。



ポルタフィルターを取り外して空にし、洗浄を行った後、再び取り付けてください。

注 抽出時にコーヒーの温度が下がらないよう、マシンの加熱中はポルタフィルターをグループヘッドにロックして温めておきます。


注 ポルタフィルターが冷えている場合は、空の状態グループヘッドにロックしてコーヒーボタンを押し、数秒お湯を流して温めます。



温度単位の変更は、メニューF.06で行います。摂氏(C)または華氏(F)を選択して、コーヒーボタンで確定します。

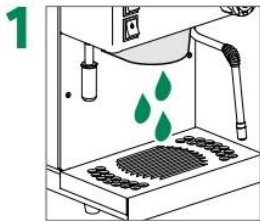
ソフトインフュージョンの時間変更は、メニューF.08で行います。ソフトインフュージョンの秒数(2~6)を選択し、コーヒーボタンで確定してください。

グループヘッドの清掃

① メニューは-ボタンと+ボタンを同時に 3 秒間押して表示します。
 コーヒーボタンで確定

研磨剤を含んだ器具は使用しないでください。

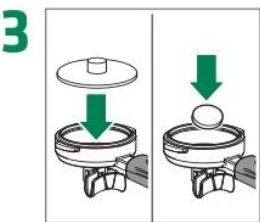
コーヒーマーカーに適した洗剤を使用し、パッケージに記載されている説明に従ってください。



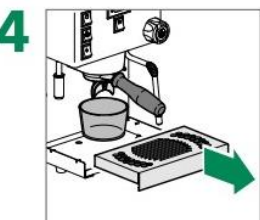
1 ポルタフィルターを付けずに 3~4 秒抽出します。



2 付属のブラシでポルタフィルターのガスケットを清掃します。



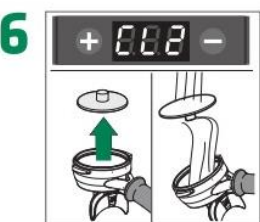
3 ポルタフィルターに 1 カップ用のフィルターバスケットとブラインドディスクを挿入し、専用のクリーニングタブレットを加えます。ポルタフィルターをロックします。



4 カップホルダーグリッドを外し、すすぎ水を溜める容器を置きます。



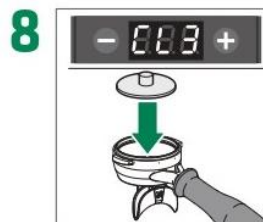
5 メニューから F.01 を選び、コーヒーボタンで確定します。洗浄サイクルが開始されます。(CL1)



6 CL2 が表示されたら、ポルタフィルターとブラインドディスクを取り外し、両方を水ですすぎます。



7 ポルタフィルターをブラインドディスクなしでロックして、コーヒーボタンを押し、洗浄サイクルを続けます。



8 CL3 が表示されたら、ポルタフィルターを取り外し、もう一度ブラインドディスクを挿入します。



9 ポルタフィルターをロックして、コーヒーボタンを押し、洗浄サイクルを続けます。



10 洗浄サイクルが終了すると、ディスプレイには初期画面が表示されます。ポルタフィルターを取り外し、ブラインドディスクを取り出します。



11 ポルタフィルターをロックし、ドリフトレーを空にして、カップホルダーグリッドを再配置してください。




12 湿らせた布でハウジングを拭いてください。

注 ステンレス製の部品は仕上げの目に沿って拭いてください。

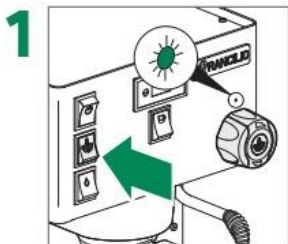
スチームとホットウォーター

① メニューは-ボタンと+ボタンを同時に 3 秒間押し表示します。

① スチームの温度変更は、メニューt2 で行います。
-ボタンと+ボタンを同時に 3 秒間押しします。

 コーヒーボタンで確定

スチーム



1 スチームボタンを押します。ボイラーの準備ができると、LED が点灯します。

注 加熱中は LED が点滅します。



2 スチームワンドを液体の中に浸します。



3 スチームノブを開きます。



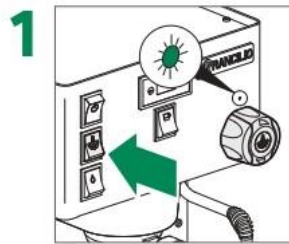
4 抽出が終わったら、スチームノブを閉め、ジャグを取り出してください。ワンドは湿った布で拭いてください。



5 数秒間蒸気を放出した後、湿った布で再度清掃してください。

① 5°C以下の牛乳を使ってください。

ホットウォーター

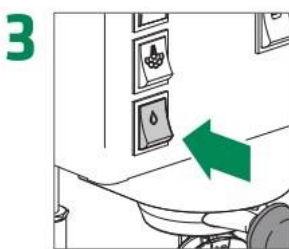


1 スチームボタンを押します。ボイラーの準備ができると、LED が点灯します。

注 加熱中は LED が点滅します。



2 カップを熱湯ノズルの下に置きます。



3 給湯ボタンをオンにします。



4 お好みの量になったら、もう一度給湯ボタンを押します。

注 警告: 表面が高温になります
熱湯を出すときに飛び散る場合があるため注意が必要です。やけどの恐れがあります。

① ボイラーの ON/OFF 状態や設定値は、電源を切った後もメモリーに保存されます。

スチームワンドの清掃

注 研磨剤入りの道具は使わないでください。牛乳の洗浄には、適切な洗剤を使用し、パッケージに記載されている使用方法に従ってください。洗浄にウォータージェットを使用しないでください。

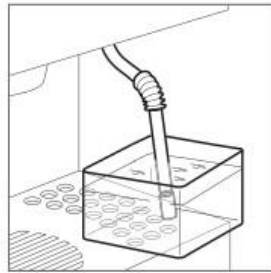
1



スチームワンドを牛乳用の洗浄液に浸します。

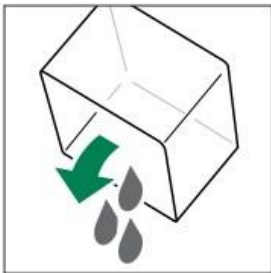
注 パッケージに記載された使用方法に従ってください。

3



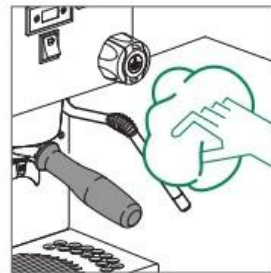
スチームワンドを水に浸し、加熱します。

2



洗剤液を捨ててすすぎ、容器に新しい水を入れます。

4



スチームワンドは湿らせた布で拭いてください。

日常のお手入れ

1日の抽出が終わったらフィルターバスケット、ポルタフィルター、グループヘッドを清掃してください。

●フィルターバスケット、ポルタフィルター

フィルターバスケットをポルタフィルターから取り外します。

流水でよくすすいでからぬるま湯に浸し、ブラシやつまようじを使ってフィルターバスケットの目やポルタフィルターの抽出口の通りがよくなるよう清掃します。

※洗剤は使用しないでください。コーヒーの油分には金属臭を抑える効果があります。

●グループヘッド

グループヘッドの清掃(11 ページ)の項目 1~2 の手順を行います。

マシンの保管について

- ① メニューは-ボタンと+ボタンを同時に3秒間押して表示します。
コーヒーボタンで確定



注 熱湯に注意してください

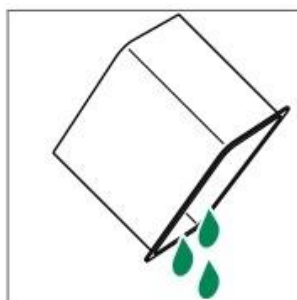
- ① 作業の前に、機械に圧力がかかっていることを確認し、ドリフトレーを空にします。

1



コーヒーボイラーを空にします。コーヒー抽出口の下に容器を置き、メニューから F.03 を選び、コーヒーボタンで確定してください。End が表示されたら完了です。

5



水タンクを空にします。

2



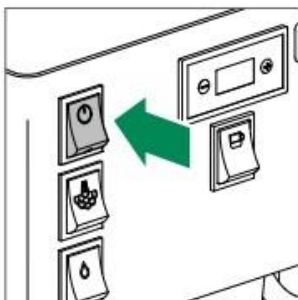
スチームボイラーを空にします。熱湯ノズルの下に容器を置き、メニューから F.04 を選び、コーヒーボタンで確定してください。End が表示されたら完了です。

6



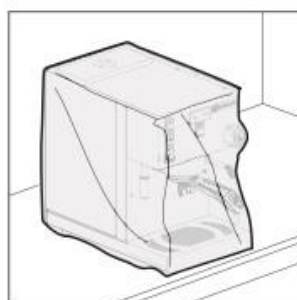
本体とグループヘッドを清掃します。

3



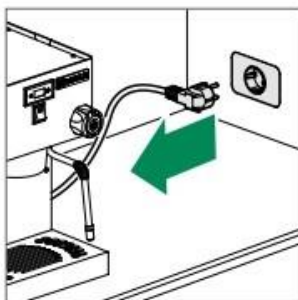
メインスイッチをオフにして、本機の電源を切ります。

7



冷めたら、本体にカバーをかけ、悪天候を避けて乾燥した場所に保管してください。

4



プラグを抜きます。

- ① メニューF.04 は、スチームボイラーに水を補給する場合にも使用できます。

注 本機を廃棄する際は、上記の手順を行い、お住いの自治体の取り決めに従ってください。

トラブルシューティング

●マシンが起動しない。

メインスイッチがオンになっていることを確認してください。
プラグが挿入されていることを確認してください。

●コーヒー、お湯、スチームが出ない。

シリコンチューブが水タンク内で浮いていないことを確認してください。
バキュームトラップとチューブが正しく挿入されているか確認してください。- H20 エラー(エラーコード参照)
水タンクに水が溜まっているか確認してください。- H20 エラー(エラーコード参照)
抽出する前に、給湯とスチームのボタンが押されたことを確認してください。(スチームとホットウォーター参照)

●マシンが加熱しない。

販売元にお問い合わせください。

●スチームが安定しない。

スプレーの穴が汚れていないか確認してください。

●コーヒーの抽出が遅い。

フィルターやシャワースクリーンが汚れていないか確認してください。
コーヒーの挽き方が細かすぎないか確認してください。

●コーヒーの抽出が速い。

コーヒーの挽き方が粗すぎないか確認してください。

●マシンの下に水が溜まる。

ドリフトレーが挿入されていることを確認してください。
ドリフトレーが空になっていることを確認してください。

●メインスイッチはオンになっているが、マシンの電源が切れているように見える。

コーヒー、給湯、スチームいずれかのボタンを押して、スタンバイ機能が有効になっているか確認してください。

① このページに特に記載されていない不具合については、メインスイッチでマシンの電源を切り、プラグを取り外して、販売元にお問い合わせください。

仕様

基本情報	乾燥重量	20kg
	寸法	奥行 420×幅 250×高さ 390 mm
	使用時騒音レベル	70dB 未満
	水タンク容量	2L
	使用時室温	5～35℃
ポイラー	内容	水／スチーム
	容量	1L
	材質	ステンレス
コーヒーポイラー	内容	水
	容量	0.3L
	材質	真鍮
電源・消費電力	100V, 50/60Hz	950～1000W
付属品	+ 58mm ダブルスパウトポルタフィルター + フィルターバスケット(8g 用／16g 用) + 58mm ステンレスタンパー + グループヘッドクリーニングブラシ + 軟水化パッド(BWT 社 石灰化防止フィルター) + プラスチック製コーヒー計量スプーン + ゴム製バックフラッシュ・ディスク + クリーニング用タブレット(8 個入)	

品質保証

1. 保証期間

商品発送日から1年間（延長保証をご選択の場合は延長後の期間に準じます）

取扱説明書に沿った正しいご使用状態で万一保証期間内に故障や不具合が生じた場合には無償で修理、交換いたします

2. 品質保証対象

下記「保証対象外の事項」に該当せず保証期間内にある製品（日本国内のみ有効です）

保証対象外の事項

次のような場合は保証期間にかかわらず保証対象外とさせていただきます

- 1) 説明書に記載のない誤ったご使用や、不注意による故障および損傷
- 2) 商品到着後の転倒、落下や設置場所の移動、輸送 による故障および損傷
- 3) 他の機器から受けた障害、または不当な修理や改造による故障および損傷
- 4) 火災、地震、風水害、落雷等の天変地異、公害、異常電圧等、製品に起因しない故障および損傷
- 5) ご使用中に生じるキズなどの外観上の損傷
- 6) 付属部品やその消耗による故障および損傷
- 7) ご使用環境に起因する故障および損傷
- 8) 出張を伴う対応における出張費

3. 有償修理

保証期間内であっても次のような場合には有償修理、または有償交換となります

- 1) 保証対象外の項目に該当する場合
- 2) 消耗品の交換を要する場合

4. 交換・修理後の保証期間

元の保証期間の残存期間の満了日または交換・修理された製品引き渡し後1週間の満了日のいずれか長い方とします

5. 保証対象品のお渡し

保証による交換品のお届けは、受付後、在庫状況によりお取り寄せとなる場合があります
メーカー都合により同一品をご用意できない場合は同等品での対応となる場合があります

有限会社 Alpha space
0120-226-639 平日 10:00～18:00
info@alphaespace.com

